

蛍流の森 だより

ロックエンゼルの会

代表 長坂 健司

第92号

平成30年7月15日

毎夜、10匹前後のホタルの舞

森の夜 星と蛍と光り合い

今年も、6月9日（土）ごろから3週間ほど、蛍流の森ホタルの里で、ゲンジボタル、ヘイケボタルの飛翔を見ました。それが今までにない多さで、見るたびに10匹前後のホタルが飛び交い、目を楽しませてくれました。

これから私たちにとっては蒸し暑い真夏を迎えますが、森の生き物たちにとっては生き生きできる季節のようです。



清楚に咲いていた紫陽花（ホタルの里で）



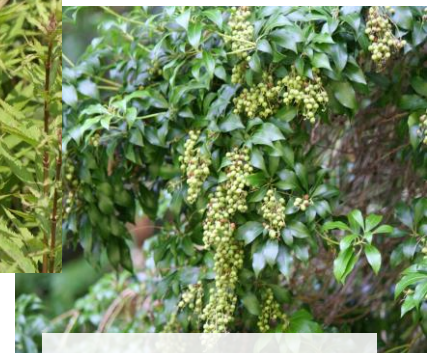
池で生き生きと泳ぎ回っているキンギョ



蛍流公園の芝生に咲いていたネジバナ



成長していますフジバカマ（6月26日撮影）



今の時期のアセビ



身近な生き物（二四）

キビタキ

キビタキを紹介します。夏の間、森の中で、ピッコロ、ピッコロ・ときれいな声でさえずっていました。姿はなかなか見られないですね。樹木の間が好きで目立つところに出てきてくれないからです。キビタキのキは黄色のキ、写真のとおり黄色と黒が目立つ鳥です。4月にやってくる、7月ごろまでさえずりを聞くことができます。